



項目

●活動情報

- 4月のコメント-
- 訂正とお詫び-

●水質パトロール隊募集!

●取材しました

- 県の水質調査-

●事務局日より

- ルネⅡの進捗状況について-

今回取材で訪れた「油ヶ淵」の花しょうぶも徐々に色づいてきました。

今年の「へきなん花しょうぶまつりは」5月30日から6月25日まで開催されます。

期間中、午後7時半から9時まで「ほたるの里」がオープンしています。

油ヶ淵が一年で最も華やぐ季節を迎えます。

みなさん出かけてみませんか?

活動情報

●4月のコメント

稗田川の測定地点から

- ・水の量が少ない。かなり濁っている。
- ・水深17cm アオミドロ大量発生。
- ・なぜか藻が大発生している。
- ・水深7cm ちよろちよろと綺麗な流れ。

【訂正とお詫び】

3月のコメントで、「昨年まで群れていたユリカモメが全然いなくて淋しい。公園工事の為かな。」とありましたが、実際には、油ヶ淵水辺公園の工事はまだ着工されていないことが確認されました。事実関係がはっきりしないまま記事を掲載しましたことをお詫びいたします。



水質パトロール隊募集!

身近な川について調べてみよう

身近にある川や池、水路をじっくり見たことがありますか?

私たちの大切な川や海は、日常生活から出される生活排水のため、気付かないうちに汚れているかもしれません。水質パトロール隊に参加して、実際に調べてみませんか?

関連事業

水質パトロール隊は、二〇一〇年に開催される生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)を契機とする県民協働運動の一つとして実施します。他にも次のような調査を募集しています。

○あいち水循環再生行動計画に基づく流域モニタータリリング一斉調査

○全国水生生物調査

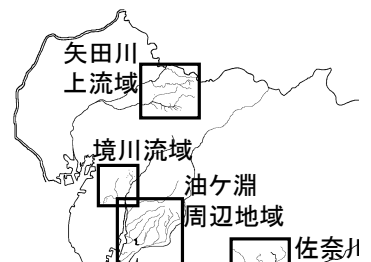
水質と合わせて生き物などを調べると、新たな視点から川や水辺の環境の大切さが見えてくるかも。

詳しくは「募集ちらし」をご覧ください。

生活排水対策重点地域



昨年度の水質パトロール隊の活動の様子





取材しました 一県の水質調査

このコーナーでは、油ヶ淵流域市民モニタリングの活動の様子をふちもに担当者取材し、紹介していきます。

きだと思えます。取材は土・日でも伺いますので、ぜひご連絡ください。

まず、第1回目は、愛知県（環境調査センターと水地盤環境課）のモニタリング調査です。

平成21年5月13日（水）

晴れ、風が強い

油ヶ淵漁協の船を借り上げて、湖内6ヶ所を調査しました。

調査項目

①船上で測定する項目

●気温、水温、透明度、透視度、pH、



見合橋の下で測定

色相、臭気

●鉛直方向の深度ごと水温

電気伝導度、

DO（溶存酸素

量）、pH

透明度は、直

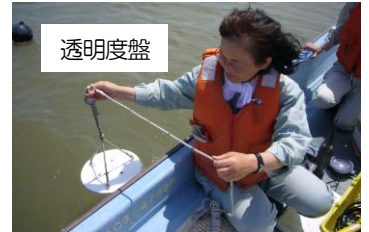
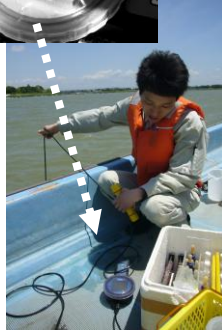
径30cmの円盤

を沈め、見えなくなる深さで測定します。（右の写真）

鉛直方向の測定は、コードの先にセンサーがついている機器を徐々に沈め、50cmごとに行います。（左の写真）



鉛直方向を測定する機器



透明度盤

②検体を持ち帰って測定する項目

水質調査の一般的な項目であるDO、COD、BOD、SS（浮遊物質質量）、全窒素、全リンの濃度を測定します。海水の影響を見るために、塩化物イオン濃度や電気伝導度も測定します。ま

た、植物プランクトンを調べる指標としてクロロフィルa、フェオ色素の濃度も測定します。これらのデータを総合的に判断し、油ヶ淵の状況把握に努めています。

まとめ

水量が多く、全体的に濁っていましたが、臭いはあまりありませんでした。鉛直方向の測定では、3mより深くなるあたりで、海水の影響を受けて、急に電気伝導度が高くなり、pH値が上がりました。

いつも水質調査に携わっている担当の方に「調査していて大変なこと」を尋ねると「夏場や冬場の気候が厳しい時の船の上での調査はちょっとキツイですね。でも、最近の水質調査結果が次第に良くなっているので、がんばろうという気持ちになります。」とのことでした。

また、油ヶ淵では、ボラ、コイやフナが獲れますが、最近ではあまり需要がないのが淋しいと漁協の方がおっしゃっていました。

湖面は、カワウが数羽で群れをつくり、ボウが時々波間を飛び跳ねていま

した。まだまだ冷たいしびきを受けながら、油ヶ淵を身近に感じるようになってきた一日でした。（多賀）



事務局だより

ルネの進捗状況について

本年4月27日に、油ヶ淵水質浄化促進協議会が開催され、「油ヶ淵第二期水環境改善緊急行動計画」【清流ルネッサンスR】の平成20年度の進捗状況等について報告がありました。

その中で特筆すべきことは、平成20年度の油ヶ淵の水質状況（速報値）は、COD75%値で7・6mg/Lとなり、昨年度に引き続き昭和48年の測定開始以来、最良という喜ばしい結果となりました。

油ヶ淵流域市民モニタリング ふちもに情報局 vol. 21

平成21年5月発行

発行

愛知県環境部水地盤環境課
調整・生活排水グループ

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1-2

電話 052-954-6219(ダイヤルイン)

Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp